クラウド導入支援サービス

初期導入パッケージプランのご案内

税理士法人シエル

2023 年 5 月 1 日

対象となるクラウドソフト

freee 会計

Money Forward クラウド会計・確定申告

※　勤怠管理・給与計算関連のクラウドソフト導入支援については個別にお尋ね下さい。

ご利用方法と料金（下記は消費税 10%込の金額です。）

基本的に月額顧問料とのセットプランという形で行います。

小規模企業様の場合（例；従業員数 10 名未満、年商 1 億円未満、年間仕訳数僅少、など）

月額 1.1 万～3.3 万円(導入支援期間中のみ加算)

月　額　顧　問　料

上記以外の場合（※企業規模に応じて個別見積となります。）

月額 3.3 万円～(導入支援期間中のみ加算)

月　額　顧　問　料

※クラウド導入支援期間中は基本的に「毎月 1 回」の訪問もしくは面談を実施します。
支援期間にかかる月数はお客様の個別事情や企業規模によりますが、目安としては
6 カ月間、最長でも 1 年を想定しております。

サポートの具体的内容

【基本サービス】

次のリストの中から「必須メニュー」を選びます。全て大事な項目ですが、何を「必須」として選ぶかはお客様へのヒアリングの上、当方で決定します。　（▶の項目は特に重要な項目です。）

▶ 自動連携・同期処理の設定サポート
（初期設定からお手伝い。事業・プライベート兼用の口座の扱い方もポイント。）

▶ 取引を登録する方法と自動仕訳ルールの活用
（クラウドで楽できること、油断できないこと。しっかり押さえましょう。）

▶ 自社入力なら絶対に見てほしい、チェックして欲しい画面
（これだけはお客様側でもチェックして！というポイントのみお伝えします。）

▶ 請求書の作成もクラウドから。設定サポート
（最初の設定が面倒？私達と一緒にその“最初”を乗り越えましょう！）

▶ 「取引先」「品目」や補助科目の登録と有効活用
（何となく自己流よりもずっと効率的。インボイス制度対応にとっても重要です。）

【個別フォローアップ】

必要に応じて、主に次のような項目の中から実施項目を選びます。

※お客様の個々の事情によっては、下記のような項目がクラウド導入に欠かせないこともあります。

▶ 売上・仕入のデータが「多すぎる」「複雑すぎる」場合の対処法
（実は同期すれば全てＯＫという問題でもないんです。）

▶ クラウド会計ソフトと連動しているアプリで業務効率化！
（実はかなり便利なものが多数。経費精算、給与・勤怠や借入金管理など。）

▶ 勘定科目のカスタマイズ
（普段使わない言葉で書かれた勘定科目。いっそ変えてしまえば良いことも。）
（そもそも勘定科目の数が“多すぎる”と、かえって使いづらくないですか？）

▶ これまでの会計ソフトのデータを クラウド会計へ取込み
（去年の取引を見たい、前年比較は常に確認したいならお勧めです。）

▶ その他、お客様ヒアリングによる実施項目

※注；上記内容は 2023 年 5 月時点のものです。実情に応じて項目の順序や内容をアップデートする場合がございます。